



平成 19 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 青木あすなる建設株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 市木 良次
(コード番号 1865 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 小池 正晴
(TEL 03 - 5419 - 1012)

当社の親会社 高松建設株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 石田 優
(コード番号 1762 東証・大証第一部)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 19 年 2 月 7 日の第 3 四半期財務・業績の概況の発表時に公表しております平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

（1）個別業績予想の修正

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	100,000	3,500	3,000
今 回 修 正 予 想 (B)	90,000	2,700	2,150
増 減 額 (B - A)	10,000	800	850
増 減 率	10.0%	22.9%	28.3%
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期)	87,227	3,321	3,577

（2）連結業績予想の修正

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	140,000	4,100	3,300
今 回 修 正 予 想 (B)	124,000	2,900	3,400
増 減 額 (B - A)	16,000	1,200	100
増 減 率	11.4%	29.3%	3.0%
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期)	123,105	2,830	2,920

2. 修正の理由

(1) 個別業績予想の修正の理由

売上高につきましては、競争激化により受注高が当初計画に対して下振れしたこと並びに一部手持工事の進捗の遅れ等によるものです。

経常利益及び当期純利益につきましては、売上高の減少に伴う売上総利益の減少等によるものです。

(2) 連結業績予想の修正の理由

連結売上高及び連結経常利益につきましては、上記の個別業績予想の修正に加え、連結子会社である青木マリーン株式会社（大証第二部、コード番号 1875）の業績の下方修正によるものです。

ただし、連結当期純利益につきましては、連結子会社において増益要因があったこと等により、前回予想数値を上方修正いたしました。

当社連結子会社である青木マリーン株式会社は、平成19年3月13日に、別紙のとおり、公共工事の減少及び新規大型工事の着工時期の遅れ等から、売上高を5,500百万円、経常利益を135百万円下方修正いたしました。また、当期純利益につきましても繰延税金資産を保守的に見直した結果、685百万円下方修正いたしました。

以上

平成19年3月13日

各位

会社名 青木マリーン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大迫義一
 (コード番号 1875 大証第2部)
 問合せ先 経理部長 長井 栄
 TEL 078(856)9131
 当社の親会社 青木あすなる建設株式会社
 代表者名 代表取締役社長 市木良次
 (コード番号 1865 東証第1部)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年5月10日の決算発表時に公表いたしました、平成19年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成19年3月期業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成18年5月10日発表)	15,700	100	95
今回修正予想(B)	10,200	35	590
増減額(B-A)	5,500	135	685
増減率(%)	35.0%	-%	-%

2. 修正の理由

売上高及び経常利益は、公共工事の減少及び新規大型空港拡張工事の着工時期の遅れ等から期初予想に対し大幅に減少し、売上高は10,200百万円、経常損失は35百万円となる見込みです。

なお、着工が遅れておりました空港工事は、期末には着工できる見通しであり、さらに物流部門の拡充も順調に進んでおり、これらは次年度以降の業績に大きく寄与するものと考えております。

また、当期純利益は、繰延税金資産取崩しによる法人税等調整額を600百万円計上するため590百万円の純損失となる見込みです。

繰延税金資産は、将来年度の課税所得を合理的に見積もって計上してはいたしましたが、最近の厳しい受注環境を考慮し、見積可能期間内の課税所得についてできるだけ保守的に見直し、回収の可能性について検討した結果取崩すこととしたものです。

以上